

平成29年度夏期企画展「正智院の名宝」特別企画

伽藍西塔内部特別公開のお知らせ

このたび高野山霊宝館では、平成29年度夏期企画展「正智院の名宝」の開催に伴い、正智院とゆかりのある伽藍西塔の内部を特別公開します。企画展と併せて、是非ともご拝観ください。

伽藍西塔とは…

弘法大師空海の書き残した伽藍計画案『御図記』に基づき、仁和3年（887年）に真然大徳が建立しました。現在の塔は、寛永7年（1630年）の焼失後、正智院37～40代の住職により天保5年（1834年）に再建されたものであり、現在まで護り伝えられています。

内部は根本大塔と対をなす立体曼荼羅が表されています。



日時 平成29年8月24日（木）・9月3日（日） 9:00～16:00
場所 壇上伽藍 西塔
拝観料 無料

★ 特別解説会（約30分間）

①10:30、②13:30、③15:00

講師：和歌山県文化財センター 結城啓司氏
（※事前申込不要です）

《同日開催 特別イベント！》

◎ 伽藍御影堂 文化財防災設備ドレンチャー稼働の特別公開

日時 平成29年8月24日（木）・9月3日（日）
14:30～

※雨天の場合、中止します



◎ 国登録記念物「正智院庭園」（重森三玲作）」の特別公開

日時 平成29年8月24日（木）・9月3日（日）
9:00～16:00



【お問い合わせ先】高野山霊宝館 ☎0736-56-2029